

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大阪府	代表者名	吉村 洋文
担当者部署	スマートシティ戦略部	連絡先電話番号	06-6210-9097
担当者役職	主査	担当者氏名	川満 将吾
住所	559-8555 大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	三木 浩平
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	情報システム勉強会の開催にあたり、情報システム標準化・ガバメントクラウドに関する国の最新の動向などを事前にご説明いただき、知識の向上につながった。また、今後の大阪府の情報システム標準化・ガバメントクラウドに関する市町村支援の取り組みの参考になった。
アドバイザーへの要望事項	今後も情報システム標準化について、大阪府・府内市町村に対してアドバイスをいただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月14日	13時30分	17時00分		210
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 大阪府職員	人数 6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	<p>事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)</p> <p>「自治体情報システムの標準化・共通化に係る手順書」に沿った対応。 ・推進体制の立ち上げ ・現行システムの概要調査 ・標準仕様との比較分析 ・移行計画作成 など</p> <p>支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)</p> <p>2025年度末までに、府内43市町村が標準仕様に準拠したシステムに円滑に移行することを目指す。</p> <p>アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)</p> <p>情報システム標準化・ガバメントクラウドについて、国の最新の動き等を説明して頂いた。また、当初設定したテーマだけではなく、行政手続きのオンライン化(電子申請システム)についても、全国的に市町村の関心が高いことをアドバイスいただき、行政手続きのオンライン化をテーマとした勉強会を開催することにつながった。</p> <p>支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)</p> <p>情報システム標準化・ガバメントクラウドに関する国の動きを把握することで、市町村における標準化への対応の参考となった。</p> <p>具体的な成果物</p> <p>最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑦その他 国の最新の動きを把握することで、今後の情報システム標準化・ガバメントクラウドに関する市町村支援の取り組みの参考になった。</p>	

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 市町村向けの勉強会開催に向けた事前打ち合わせであったため、アンケートを行わなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	2025年度末までに、府内43市町村が標準仕様に準拠したシステムに円滑に移行が完了すること。	
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		